

I-2. 科学わくわくプロジェクト

(1) 内容

「科学わくわくプロジェクト」は、マツダ財団と広島大学が連携して青少年の健全育成と科学技術の振興を目指して実施する事業です。次の時代を担う小学生・中学生・高校生に、考えること、学ぶことにわくわくする体験、正解のない問題に取り組むブラックボックスをこじ開けてみる体験といった機会を継続的に提供することにより、科学する心を育てることを目的としています。

「科学わくわくプロジェクト」は、次の特徴を有すると共に、教育効果の評価を通じて学校教育への波及効果も期待されます。

- ・現場の教員の議論により生まれたプロジェクトである。
- ・財団と大学の連携事業である。
- ・多様な事業で構成され、地域のネットワークづくりを目指している。

(2) 助成対象

助成先：広島大学科学わくわくプロジェクト研究センター

研究代表者：広島大学大学院教育学研究科 教授 林 武広

(3) 主要事業

①サイエンスレクチャー（広島会場）：2006年8月8日 開催

- ・講師：広島大学先進機能物質研究センター 藤井 博信 特任教授
マツダ株式会社技術研究所 森本 賢治 主幹研究員

・テーマ：「クリーンエネルギー水素社会の実現化に向けて」、中学生対象（109名）

②サイエンスレクチャー（福山会場）：2006年12月25日 開催

- ・講師：広島大学大学院理学研究科 細谷 浩史 教授

・テーマ：「細胞の不思議をのぞいてみよう」、中学生対象（70名）

③ジュニア科学塾：2006年8月10日・11日、11月12日 開催

- ・塾長：広島大学宇宙科学センター長・大学院理学研究科 大杉 節 教授

・テーマ：「宇宙の神秘をのぞいてみよう」、中学生対象（22人）

～広島大学東広島天文台開設記念～

④科学塾：2006年9月3日・10日・17日 開催

- ・塾長：広島大学大学院理学研究科 泉 俊輔 助教授

・テーマ：「測る」「計る」「量る」～あなたの飲み水をはかってみよう～、高校生対象（19人）

⑤小学校理科ひろば：

- ・講師：広島大学大学院教育学研究科 林 武広 教授 他

・テーマ：模擬授業「天体に関する授業の進め方」他

(4) 助成金額

550万円